

事業変革を推進するための最新技術とつながる総合展

EdgeTech+ 2023

(旧展示会名: ET&IoT)

「横浜パビリオン」出展企業募集中！

●EdgeTech+ 2023 とは

最先端のテクノロジーとソリューションを提案する場として、そして、全てのエッジテクノロジーが集う業界唯一の専門技術展として、「ET&IoT」から名称を新たに2022年から「EdgeTech+」として開催されます。

5Gの商用化サービスの発展に伴い、エッジとクラウドの2つが深化しながら連携する応用分野の開発に注目が集まっています。特に、エッジ側の技術では、AI、プロセッサ、IoTデバイスなどの開発が加速しており、同展示会では、これらエッジ側の技術を起点に、自動車、医療、インフラ、ロボティクス、小売りなどの産業で事業変革を起こすことを目指しています。

<会期>

2023年 **11**月**15**日(水) - **17**日(金)

<会場>

パシフィコ横浜 展示ホール/アネックスホール

<主催>

一般社団法人 組込みシステム技術協会

<2022年度実績>

出展者数 **304**社・団体、来場者数 **22,081**名

※EdgeTech+ 2023 公式サイト

<https://www.jasa.or.jp/expo/>

■横浜パビリオンについて

横浜市内の中小企業等の研究・開発シーズの発掘、開発パートナーの探索、販路開拓等を目的に、会場内に設置するパビリオンです。

<横浜パビリオン主催・運営> (公財) 横浜企業経営支援財団 <共催> 横浜市経済局

■横浜パビリオンご出展の要件

本社または事業所を横浜市内に有する中小企業・団体等

<対象企業さまのイメージ> ※展示会テーマの応用分野が広いため下記に該当しない場合もお気軽にご相談ください。

- ①組込みハード・ソフト、AI、IoT分野の企業さま
- ②自動車、インフラ、ロボティクス産業などの次世代展開に関連する部品・製品製造、技術開発の企業さま

■横浜パビリオンに出展するメリット

- ①リーズナブルな価格での出展が可能。
単独で出展されるよりお得です。
- ②ブース基礎装飾、電気使用料金 (AC100V・15A まで/1小間) が出展費用に含まれます。
- ③「横浜パビリオン」のプロモーション効果により、出展プレゼンス向上、来場者増が見込めます。



(横浜パビリオン：昨年度のブース装飾イメージ)

■横浜パビリオン小間数

15小間（先着順）※所定数を超えた場合は、横浜パビリオン「初出展企業」を優先します。

※1社あたり1小間から最大3小間までお申し込みいただけます。

※1小間の展示台の大きさ（予定）：幅198センチメートル、奥行き70センチメートル対面式

※各社の小間の位置は抽選で決定。詳細は別途ご案内いたします。

■出展費用

200,000円（税込み）／小間

■お申し込み

下のURLより「出展申込書」をダウンロード（またはメールでご請求）いただき、必要事項をご記入のうえ、「お問い合わせ」に記載の連絡先まで、メールにてお申し込み下さい。

ダウンロードはこちら→ <https://www.supportyou.jp/idec/form/fl/1519637163.xlsx>

※3営業日以内に受付確認メールを差し上げます。

■お申込締切

2023年7月12日（水）17:00

※所定の小間数に達した場合は、締切日前でも申込みを締め切ります。

■キャンセルについて

自己都合によるキャンセルはお受けできません。

■お問い合わせ

（公財）横浜企業経営支援財団 経営支援部 イノベーション支援課

電話：045-225-3733 メール：innov@idec.or.jp



前回（EdgeTech+ 2022）の横浜パビリオンの様子

【イベントの中止について】

戦争、火災、ストライキ、地震、法規制、天災地変、疫病、公共交通機関の停止、その他当該展示会主催者が支配できない原因（不可抗力）により、本イベントを中止する場合があります。なおこれにより出展企業に生ずる損害、費用の増加、その他の責任について、展示会主催者および当財団は一切負わないものとします。